

## 令和3年度第4回沖縄県食品ロス削減推進会議【議事概要】

日時：令和2年2月14日（月）10:00～11:00

場所：県庁6階第2特別会議室

出席：玉城知事、謝花副知事、【知事公室】平敷秘書防災統括監、【総務部】古市総務私学課長、【企画部】儀間参事監兼企画振興統括監、【環境部】普天間環境企画統括監、【子ども生活福祉部】座安生活企画統括監、【保健医療部】諸見里医療企画統括監、【農林水産部】下地農政企画統括監、【商工労働部】友利産業雇用統括監、【文化観光スポーツ部】真鳥観光政策統括監、【土木建築部】金城土木企画統括監、【教育庁】半嶺教育指導統括監

- 1 開会
- 2 開会あいさつ
- 3 議事

### 沖縄県食品ロス削減推進計画（案）について

事務局から資料1及び資料2に基づき説明を行った。

出席者から次のような発言（及び事務局の説明）があった。

○計画（案）32頁24行目「⑥食品廃棄物の削減の推進」について、内容に冷蔵庫内の整理、食材の適切な保存方法などの記載があるため、消費者教育の範囲に含まれると考えられることから、消費・暮らし安全課も共管としていただきたい。

⇒事務局説明：食品ロス削減については、関連する部局が連携して取り組む必要があると考えられることから、環境整備課と消費・暮らし安全課の共管とすることとしたい。

○計画（案）39頁14行目「（2）食品ロス問題を認知し削減に取り組む消費者の割合」について、令和4年度ということで挙げられているが、現在の数値ではないのか。現在の数値が分かるのであれば教えてほしい。

⇒事務局説明：令和4年度の数値には、今年度行った調査の数値を記載している。令和4年度には再度調査を行い、令和5年度の数値とする予定である。

○計画（案）39頁の削減目標について、家庭系食品ロス及び事業系食品ロス合わせて17%としているが、これは高い数値目標と考えている。食品ロス削減に取り組む主体は事業者及び消費者であり、行政はその支援を行うこととなる。各部局においても、関係団体と連携して取り組んでいただきたい。

⇒事務局説明：食品ロスについては全県的に総ぐるみで取り組む必要がある。各部局においても、消費者のみならず、事業者にも積極的に働きかけをおこなってほしいと考えている。

○市町村意見の中で、市町村食品ロス削減推進計画のひな形を県で作成してほしいという意見に対して、市町村食品ロス削減推進計画を策定する際の参考資料として計画のモデルを提供したいとあるが、これは特定の市町村に対してではなく各市町村に提供するという認識でよいのか。

⇒事務局説明：御推察のとおり、各市町村へ提供する予定。

すべての議事及び報告が終了した後、議長から「沖縄県食品ロス削減推進計画（案）」を「沖縄県食品ロス削減推進計画」と決定することについて異議がないか委員に諮ったところ、異議がない旨の発言があり、本計画は全会一致で認められた。

#### 4 報告事項

○事務局から、資料3に基づき沖縄県食品ロス削減県民運動ロゴマーク・キャッチフレーズの決定について報告を行った。

#### 5 閉会